

活動を継続的に行うため、役割分担を明確に

ハートランス 株式会社

所在地	岐阜市大脇
代表者	代表取締役 大野健治
従業員数	390人
業種	運送業
活動開始	平成7年4月
活動エリア	岐阜、西濃、中濃、東濃地域

主な活動内容

- 県内配送車両による
防犯パトロール活動（平日毎日）
西濃・中濃・東濃地域を定期配送する車両に「防犯パトロール中」のステッカーを貼り、ドライバーへは不審な事案を発見した場合の手順書（緊急連絡先等）を携行させ、迅速に連絡が取れるようにしています。
- 「子ども110番の家」活動
本社営業所と岐阜営業所を「子ども110番の家」に登録し、子どもがいつでも駆け込める体制を整備しました。担当の社員へは、子どもが駆け込んだ場合の対応マニュアル（（公財）岐阜県防犯協会発行『子ども110番の家』活動マニュアルを活用）を配布し、早急に関係機関へ通報できるようにしています。
- 応急手当協力事業所への登録、
AED設置情報の公開
従業員への応急手当と地域の皆さまへの応急手当を企業として積極的に取り組む目的で、岐阜市消防本部への応急手当協力事業所に登録しました。本社にはAED（自動体外式除細動器）と応急手当用の救急箱を配備しています。また、普通救命講習を従業員が受け、取扱方法と救命方法を習得して緊急の対応に備えています。
平成27年3月には、岐阜営業所に設置してあるAEDについて、岐阜市ホームページ・岐阜市AED設置マップ・一般財団法人日本救急医療財団に登録し、情報を公開しました。



平成17年度
岐阜県安全・安心
まちづくり賞



活動をはじめた経緯

防犯パトロール活動は、県内での配送車両が数十台あり、それらの車両を使用して防犯活動に役立てないかと考え、平成17年から始めました。「子ども110番の家」の活動は、事業所へ登下校中に児童がトイレを利用することや落し物が届けられたりすることがあり、「子ども110番の家」制度に登録して、より児童が利用しやすくなることを目的に、平成18年から活動を始めました。



工夫したこと

活動を始める際には、所轄の警察署や事業所のある校区の小学校関係者の方に相談し、調整を図りました。活動を継続的に行うため、役割分担を明確にして人任せにさせないようにし、統括する責任者は活動に対して目配りするように心がけています。

活動の成果、今後に向けて

○安全品質管理室 係長 加藤正範さん
活動にあたっては、活動の目的・役割を明確にした仕組みをつくるのが大切だと思います。これまでに防犯パトロール活動、子ども110番の家等を通じて連絡や駆け込みがあった事例はありませんが、今後も地域社会貢献として活動を継続していきたいと考えています。